

須坂市小中学校の適正規模等に関する市民アンケート結果

1 調査の目的

須坂市では、急激に少子化社会が進み、今後、児童生徒数はますます減少していくことが予想される。将来を展望した小中学校の適正規模や適正配置について、総合的に検討するための基礎資料とする。

2 調査方法

- (1)調査対象 市内に住む 18 歳以上の 800 人
- (2)抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- (3)調査方法 郵送方式(配布・回答)※回答はインターネットからも可
- (4)調査期間 2022 年9月1日～30日

3 回収率 42.0%(回収数 336/配布数 800)

4 調査項目

回答者自身に関する設問3問、1学年あたりの学級や1学級あたりの児童生徒数、通学時間、学校数などに関する設問15問と自由記載の設問1問の計 19 問。

【設問一覧】

問1-1	あなたの町(自治会)を教えてください
問1-2	あなたの年齢を教えてください
問1-3	あなたと同居のご家族について教えてください
問2-1	小学校の1学年あたりの学級数について、どのようにお考えですか
問2-2	「問2-1」でお答えいただいた主な理由について、お聞かせください
問2-3	中学校の1学年あたりの学級数について、どのようにお考えですか
問2-4	「問2-3」でお答えいただいた主な理由について、お聞かせください
問2-5	小学校の 1 学級あたりの児童数について、どのようにお考えですか
問2-6	「問2-5」でお答えいただいた主な理由について、お聞かせください
問2-7	中学校の 1 学級あたりの生徒数について、どのようにお考えですか
問2-8	「問2-7」でお答えいただいた主な理由について、お聞かせください
問3-1	小学生の通学時間について、どの程度が望ましいとお考えですか
問3-2	中学生の通学時間について、どの程度が望ましいとお考えですか
問4-1	学校で取り組む課題として、次のどれが特に優先度が高いとお考えですか
問4-2	須坂市子どもたちに育みたい能力として、次のどれが特に重要だとお考えですか
問4-3	学校への人材配置について、次のどれが特に優先度が高いとお考えですか
問5-1	少子化の中で、学校数(配置)について、どのようにお考えですか
問5-2	「問5-1」で「③」を選択された方にお聞きします。お答えいただいた理由として、次のどれが一番強いとお考えですか
問6	その他、学校教育についてご意見等ございましたらご記入ください

5 市民アンケート結果の概要

(1) 回答者の属性

- ①回答者の年齢は、60 代以上(46%)がもっとも多く、2 番目に 40 代(19%)、3番目が 50 代(18%)となっている。【問 1-2】
- ②回答者が同居する家族の状況は、未就学児から高校生までのいずれもの方とも同居していない回答者の割合(62%)がもっとも多く、2 番目が「小学生がいる」(12%)、3 番目が「未就学児がいる」(10%)となっている。【問 1-3】

※保護者を対象にしたアンケートは、市民アンケートとは別に実施しています。その結果は、来年1月の審議会で報告予定です。

(2) 1 学年あたりの学級数について

- ①小学校は、「4学級以上がよい」(5%)と「2～3学級がよい」(75%)を合わせると8割を超え、1学年あたり2学級以上を望む回答が多い。【問 2-1】
- ②小学校で「2～3学級がよい」と回答した人の理由では、「5 クラス替えが可能で、人間関係が広がる」(127)がもっとも多く、2番目に「2 様々な個性の友だちと触れ合える」(117)、3番目に「10 一人ひとりの児童に応じた丁寧な指導を受けることができる」(70)となっている。【問 2-2】
- ③中学校は、標準規模の「4～6学級がよい」(64%)との回答がもっとも多く、2番目が「児童数が著しく少ない場合は複式学級でもよい」(13%)となっている。【問 2-3】
- ④中学校で「4～6学級がよい」と回答した人の理由では、「2 様々な個性の友だちと触れ合える」(105)がもっとも多く、2番目に「5 クラス替えが可能で、人間関係が広がる」(93)、3番目が「4 生徒会、部活動などの選択の幅が広がる」(86)となっている。【2-4】

(3) 1学級あたりの人数について

- ①小学校は、「30人以下が適当」(64%)との回答がもっとも多く、2番目が「20人以下が適当」(17%)、3番目が「35人以下が適当」(15%)となっている。【問 2-5】
- ②小学校で「30人以下が適当」と回答した人の理由では、「6 一人ひとりの児童に応じた丁寧な指導を受けることができる」(138)がもっとも多く、2番目に「4 集団内において様々な役割分担を経験できる」(89)、3番目に「8 学級としての一体感が生まれる」(85)となっている。【2-6】
- ③中学校でも「30人以下が適当」(48%)との回答がもっとも多く、2番目が「35人以下が適当」(30%)、3番目が「20人以下が適当」(10%)となっている。【問 2-7】
- ④中学校で「30人以下が適当」と回答した人の理由では、「6 一人ひとりの児童に応じた丁寧な指導を受けることができる」(101)がもっとも多く、2番目に「4 集団内において様々な役割分担を経験できる」(70)、3番目に「2 互いに励ましあい、協働しながら成長することができる」(56)となっている。【問 2-8】

(4) 通学時間について

- ①小学校も中学校も「30 分以内」が望ましいとの回答が 6 割を超える。【問 3-1】【問 3-2】

(5) 学校で取り組む課題について

- ①「子どもの安全・安心の確保」(232)がもっとも多く、2 番目が「学力の向上」(206)、3 番目が「いじめ対策の充実」(179)となっている。【問 4-1】

(6) 子どもたちに育みたい能力について

- ①「他者を思いやることができる心」(192)がもっとも多く、2 番目が「物事の善悪を判断できる力」(149)、3 番目が「自分の思いや考えを主張できる表現力」(148)となっている。【問 4-2】

(7) 学校への人材配置について

- ①「スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの配置」(165)がもっとも多いが、他の回答も同じくらい回答数があり、人材配置については、どれも優先度が高いと感じている人が多い。【問 4-3】

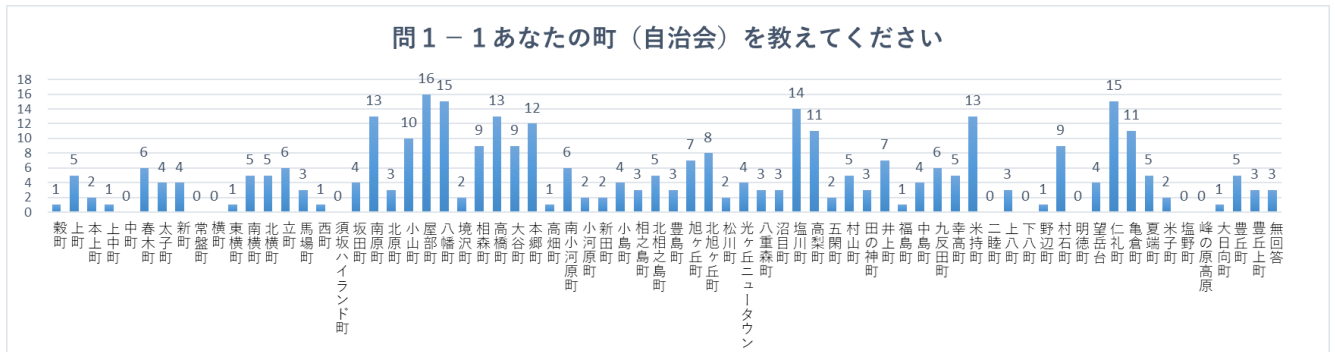
(8) 少子化における学校数(配置)について

- ①「今の学校数(配置)が望ましいが、学校再編を進めるのはやむを得ない」(49%)がもっとも多く、2 番目の「須坂市全体の学校を対象として、計画的に学校再編を進めるべき」(27%)と合わせると、学校再編に肯定的な回答が 7 割を超える。【問 5-1】
- ②一方で「今後、さらに児童生徒数が減少しても、現在の学校数(配置)が望ましい」との回答も 21% あり。その理由は、「学校は地域の活動拠点なので」(35%)と最も多く、2 番目が「今の教育環境を大切にしたい」(26%)となっている。また、その他意見では、学校再編により学校が遠くなり、通学時間が長くなることを心配する意見が複数あった。【問 5-2】

6 調査結果

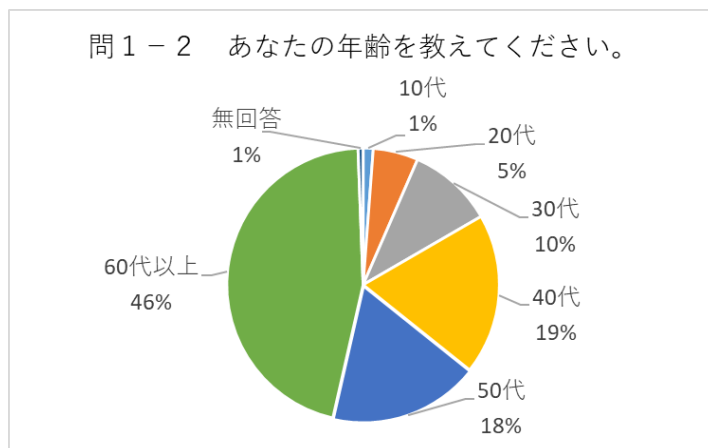
問1ー1 あなたの町(自治会)を教えてください。

回答	333
無回答	3
合計	336



問1ー2 あなたの年齢を教えてください。

	回答	構成比
10代	4	1.2%
20代	18	5.4%
30代	34	10.1%
40代	64	19.0%
50代	60	17.9%
60代以上	154	45.8%
無回答	2	0.6%
計	336	100.0%

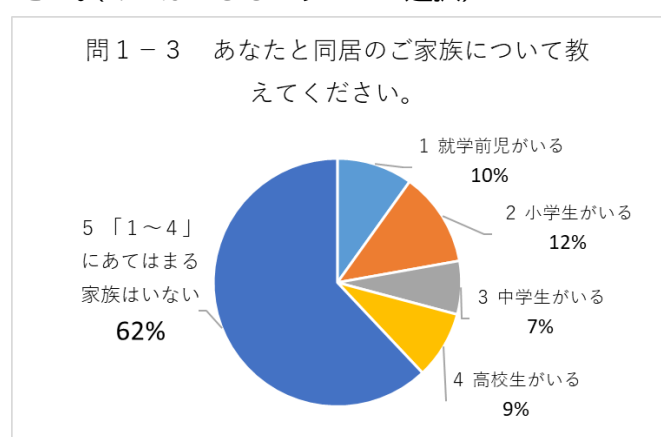


【考察】問1ー2

回答者の年齢は、60代以上(46%)がもっとも多く、2番目に40代(19%)、3番目が50代(18%)となっている。

問1ー3 あなたと同居のご家族について教えてください。(あてはまるものすべてを選択)

	回答	構成比
1 就学前児がいる	37	9.9%
2 小学生がいる	46	12.3%
3 中学生がいる	26	7.0%
4 高校生がいる	33	8.8%
5 「1～4」にあてはまる家族はいない	232	62.0%
無回答	0	0%
計	374	100.0%

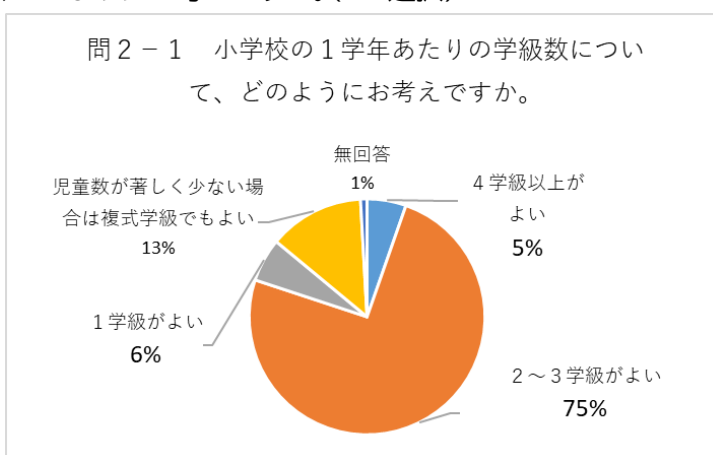


【考察】問1－3

回答者が同居する家族の状況は、未就学児から高校生までのいずれのものの方とも同居していない回答者の割合(62%)がもっとも多く、2番目が「小学生がいる」(12%)、3番目が「未就学児がいる」(10%)となっている。

問2－1 小学校の1学年あたりの学級数について、どのようにお考えですか。(1つ選択)

	回答	構成比
4学級以上がよい	18	5.4%
2～3学級がよい	251	74.7%
1学級がよい	20	5.9%
児童数が著しく少ない場合は複式学級でもよい	44	13.1%
無回答	3	0.9%
計	336	100.0%



【考察】問2－1

- ①小学校の標準規模の「2～3学級がよい」(75%)との回答がもっとも多く、2番目が「児童数が著しく少ない場合は複式学級でもよい」(13%)となっている。
- ②「4学級以上がよい」と「2～3学級がよい」を合わせると8割を超え、1学年あたり2学級以上を望む回答が多い。

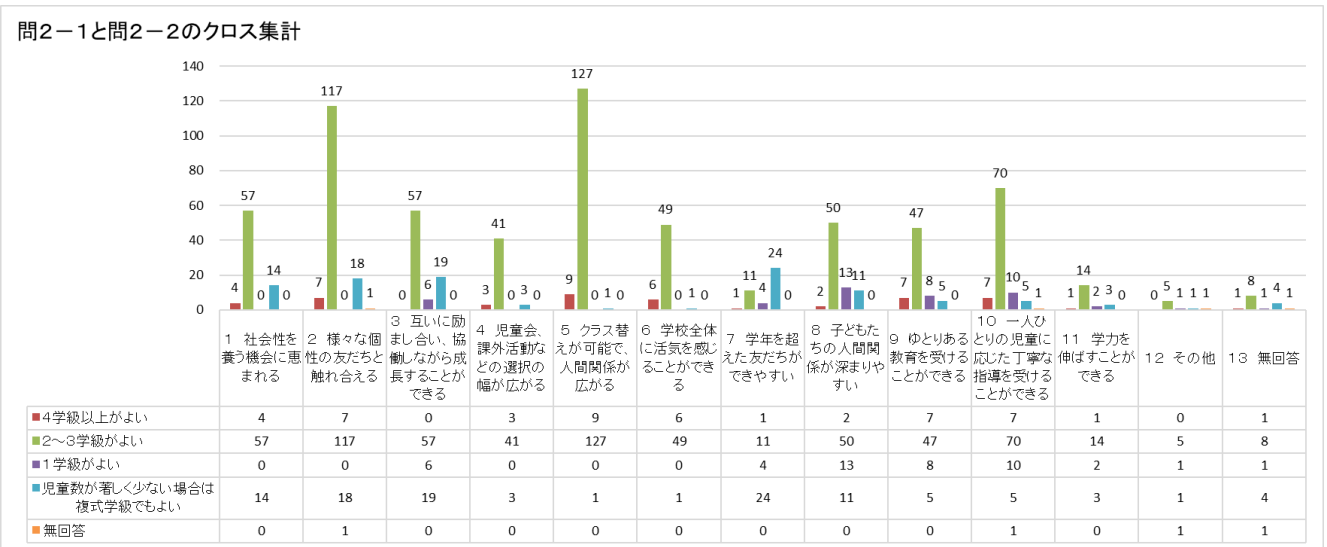
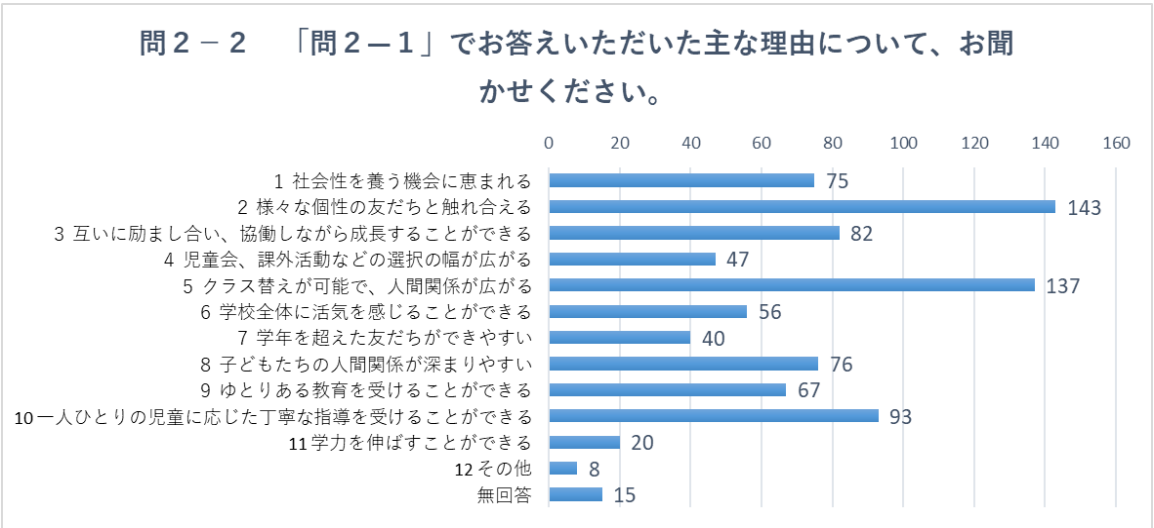
問2－2 「問2－1」でお答えいただいた主な理由について、お聞かせください。(最大3つ選択)

	回答	構成比
1 社会性を養う機会に恵まれる	75	8.7%
2 様々な個性の友だちと触れ合える	143	16.7%
3 互いに励まし合い、協働しながら成長することができる	82	9.6%
4 児童会、課外活動などの選択の幅が広がる	47	5.5%
5 クラス替えが可能で、人間関係が広がる	137	15.9%
6 学校全体に活気を感じることができる	56	6.5%
7 学年を超えた友だちがしやすい	40	4.7%
8 子どもたちの人間関係が深まりやすい	76	8.9%
9 ゆとりある教育を受けることができる	67	7.8%
10 一人ひとりの児童に応じた丁寧な指導を受けることができる	93	10.8%
11 学力を伸ばすことができる	20	2.3%
12 その他	8	0.9%
無回答	15	1.7%

計	859	100.0%
---	-----	--------

【12 その他(自由記載)】

1	1学級20人位でクラス替出来ると良い。
2	運動会、音楽会、クラスマッチ、テスト等でクラスごとに競い合えれば感動、悔し涙等喜怒哀楽が育まれ、卒業しても良い思い出となり人生の糧になる。
3	子ども自身が、学び方を身につけていくことができる。
4	児童数が少なくても、生活する地域で学んでほしい。
5	1学年4クラスは多い。1クラスの人数は30人以下。
6	その時の状況による。
7	クラス数を増やす為に小学校が統合され、通学距離が長くなる事が心配だから。
8	1クラスの人数が少なければ、ゆとり教育ができる。一人一人に丁寧な指導ができる。



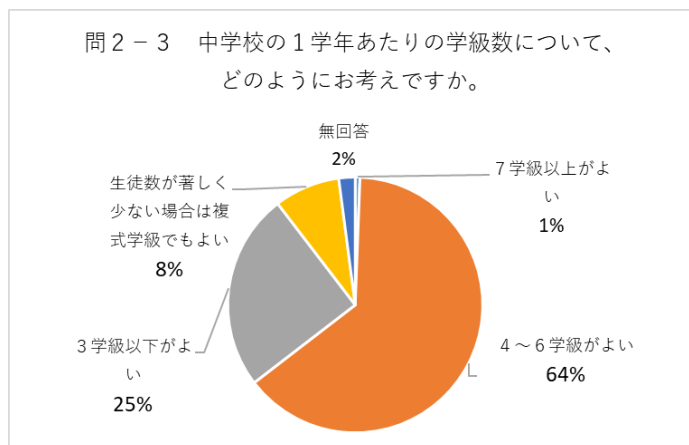
【考察】問2-2

①「2～3学級がよい」と回答した人の理由では、「5 クラス替えが可能で、人間関係が広がる」(127)がもっとも多く、2番目に「2 様々な個性の友だちと触れ合える」(117)、3番目に「10 一人ひとりの児童に応じた丁寧な指導を受けることができる」(70)となっている。

- ②「1学級がよい」がよいと回答した人の理由では、「8 子どもたちの人間関係が深まりやすい」(13)がもっとも多く、2番目に「10 一人ひとりの児童に応じた丁寧な指導を受けることができる」(10)となっている。
- ④「児童数が著しく少ない場合は複式学級でもよい」と回答した人の理由では、「7 学年を超えた友だちがしやすい」(24)がもっとも多く、2番目に「3 互いに励まし合い、協働しながら成長することができる」(19)、3番目に「2 様々な個性の友だちと触れ合える」(18)となっている。

問2-3 中学校の1学年あたりの学級数について、どのようにお考えですか。(1つ選択)

	回答	構成比
7学級以上がよい	2	0.6%
4～6学級がよい	215	64.0%
3学級以下がよい	84	25.0%
生徒数が著しく少ない場合は複式学級でもよい	28	8.3%
無回答	7	2.1%
計	336	100.0%



【考察】問2-3

- ①中学校の標準規模の「4～6学級がよい」(64%)との回答がもっとも多く、2番目が「3学級以下がよい」(25%)となっている。
- ②「児童数が著しく少ない場合は複式学級でもよい」(8%)との回答は、小学校(13%)に比べると少ない。

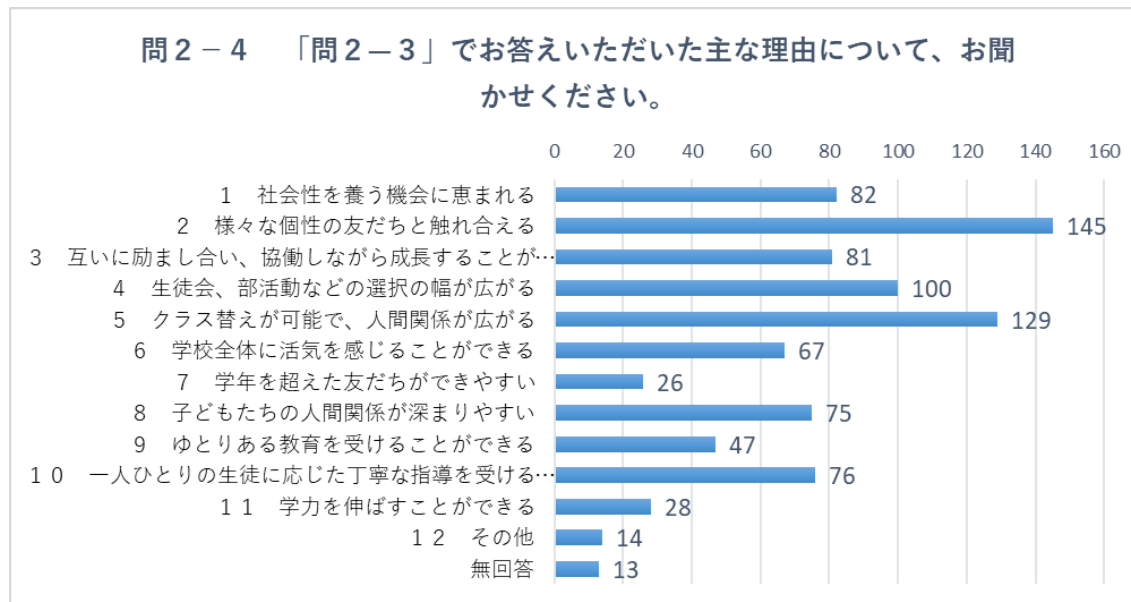
問2-4 「問2-3」でお答えいただいた主な理由について、お聞かせください。(最大3つ選択)

	回答	構成比
1 社会性を養う機会に恵まれる	82	9.3%
2 様々な個性の友だちと触れ合える	145	16.4%
3 互いに励まし合い、協働しながら成長することができる	81	9.2%
4 生徒会、部活動などの選択の幅が広がる	100	11.3%
5 クラス替えが可能で、人間関係が広がる	129	14.6%
6 学校全体に活力を感じることができる	67	7.6%
7 学年を超えた友だちがしやすい	26	2.9%
8 子どもたちの人間関係が深まりやすい	75	8.5%
9 ゆとりある教育を受けることができる	47	5.3%
10 一人ひとりの児童に応じた丁寧な指導を受けることができる	76	8.6%
11 学力を伸ばすことができる	28	3.2%
12 その他	14	1.6%

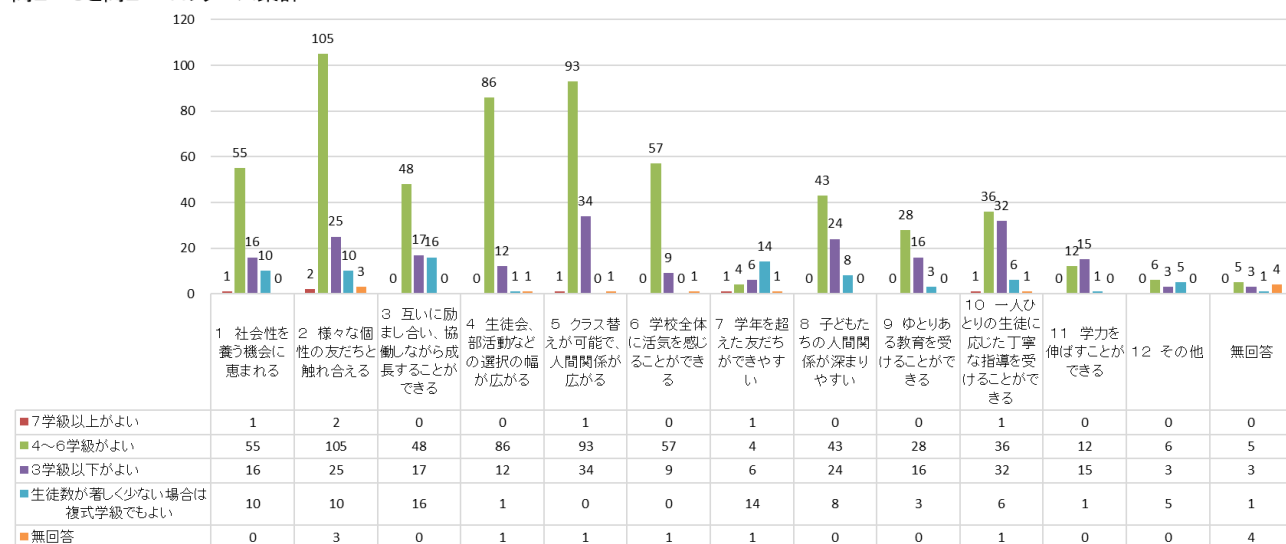
無回答	13	1.5%
計	883	100.0%

【12 その他(自由記載)】

1	クラスの人数、学級数が少ないと協調性に欠ける。
2	1学級の人数 20～30 名位で、クラス替できると良い。
3	中学は3年間しかない為、生徒数が多い方が良い。何かを行う、何かを成し遂げる大きな事が出来て一人ひとりの自信になる。
4	子ども自身が、学び方を身につけていくことができる。
5	徒歩通学が望ましいから。
6	3、4 クラスがいいのでは。
7	メリット、デメリットがよく分からない。
8	今まで通りで良い。
9	教師が指導できる数であると思うので。
10	クラスマッチなどができる。
11	通学時間は短い方が良い。
12	各教科の免許を持った教員が配置しやすい。
13	1クラスの人数によっては一人一人に向き合い、指導を受け学力を伸ばす事もできる。
14	効率が良さそうだから。



問2-3と問2-4のクロス集計



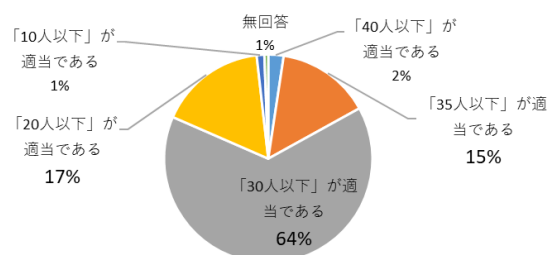
【考察】問2-4

- ①「4～6学級がよい」と回答した人の理由では、「2 様々な個性の友だちと触れ合える」(105)がもっとも多く、2番目に「5 クラス替えが可能で、人間関係が広がる」(93)、3番目が「4 生徒会、部活動などの選択の幅が広がる」(86)となっている。
- ②「3学級以下がよい」と回答した人の理由では、「5 クラス替えが可能で、人間関係が広がる」(34)がもっとも多く、2番目に「10 一人ひとりの児童に応じた丁寧な指導を受けることができる」(32)、3番目が「2 様々な個性の友だちと触れ合える」(25)となっている。

問2-5 小学校の1学級あたりの児童数について、どのようにお考えですか。(1つ選択)

	回答	構成比
「40人以下」が適当である	8	2.4%
「35人以下」が適当である	49	14.6%
「30人以下」が適当である	217	64.6%
「20人以下」が適当である	56	16.6%
「10人以下」が適当である	4	1.2%
無回答	2	0.6%
計	336	100.0%

問2-5 小学校の1学級あたりの児童数について、どのようにお考えですか。



【考察】問2-5

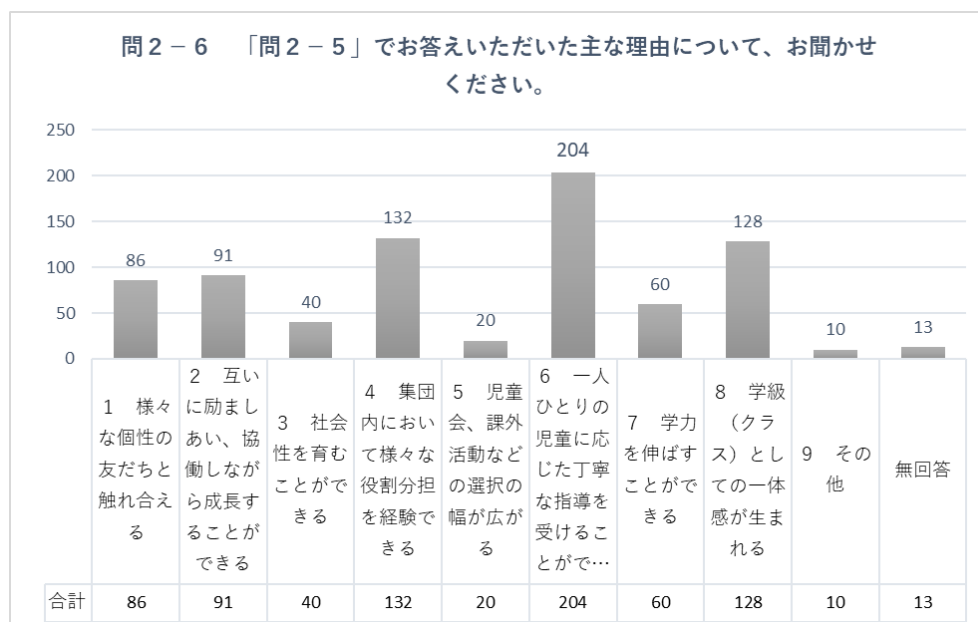
- ①「30人以下が適当」(64%)との回答がもっとも多く、2番目が「20人以下が適当」(17%)、3番目が「35人以下が適当」(15%)となっている。

問2-6「問2-5」でお答えいただいた主な理由について、お聞かせください。(最大3つ選択)

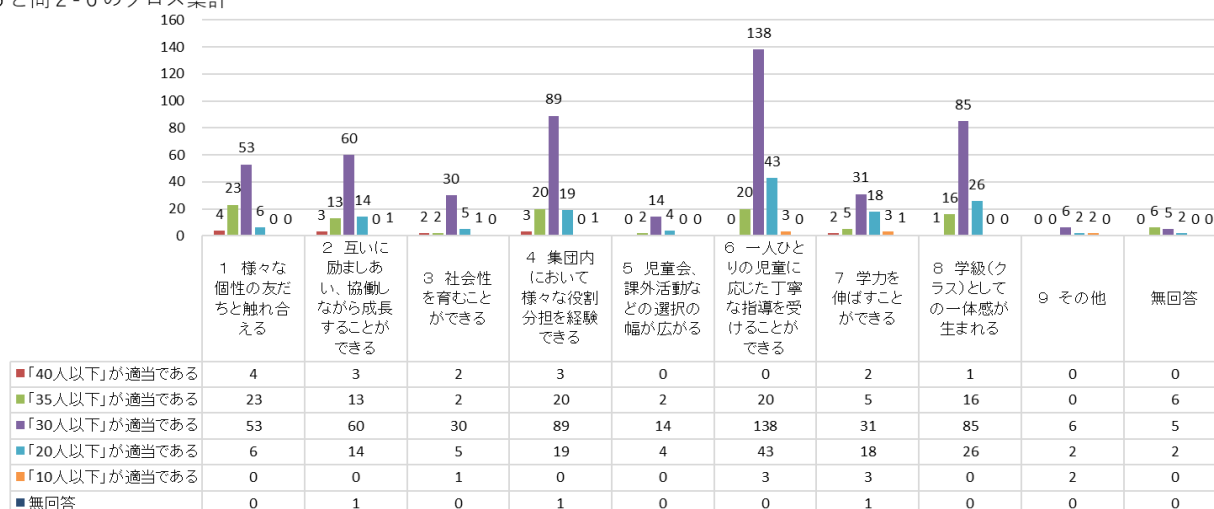
	回答	構成比
1 様々な個性の友だちと触れ合える	86	11.0%
2 互いに励ましあい、協働しながら成長することができる	91	11.6%
3 社会性を育むことができる	40	5.1%
4 集団内において様々な役割分担を経験できる	132	16.8%
5 児童会、課外活動などの選択の幅が広がる	20	2.6%
6 一人ひとりの児童に応じた丁寧な指導を受けることができる	204	26.0%
7 学力を伸ばすことができる	60	7.7%
8 学級(クラス)としての一体感が生まれる	128	16.3%
9 その他	10	1.3%
無回答	13	1.6%
計	784	100.0%

【9 その他(自由記載)】

1	先生が生徒さんを把握できる限界数ではないか。
2	教員の負担を軽減できる。
3	30人学級は40年くらい前からの理想とされているから。
4	教師の目、指導が一人で届く数。
5	密状態が避けられる。教室の大きさが狭い。
6	子供の数が減っている事を承知しているので。
7	児童に目が行き届きやすく、子供達の変化にすぐ気付けるから。
8	1クラスの人数によっては、(少なければ)目もいきわたり、学力を伸ばし良き指導もできる。
9	私は教員をしております。その視点からの意見になりますが、1学級の生徒が増えれば、担任が1人1人の生徒と関わる時間が減るということです。関わる時間が減ることに利点は何かありません。
10	いじめられづらくなりそう。



問2-5と問2-6のクロス集計



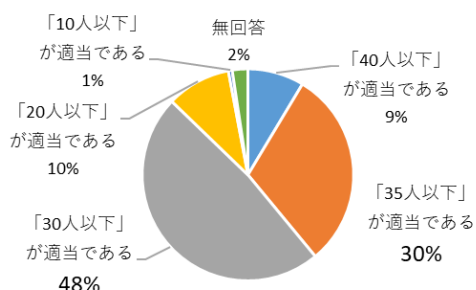
【考察】問2-6

- ①「30人以下が適当」と回答した人の理由では、「6 一人ひとりの児童に応じた丁寧な指導を受けることができる」(138)がもっとも多く、2番目に「4 集団内において様々な役割分担を経験できる」(89)、3番目に「8 学級としての一体感が生まれる」(85)となっている。
- ②「35人以下」と回答した人の理由では、「1 様々な個性の友だちと触れ合える」(23)、2番目に「4 集団内において様々な役割分担を経験できる」(20)と「6 一人ひとりの児童に応じた丁寧な指導を受けることができる」(20)となっている。

問2-7 中学校の1学級あたりの生徒数について、どのようにお考えですか。(1つ選択)

	回答	構成比
「40人以下」が適当である	29	8.6%
「35人以下」が適当である	102	30.4%
「30人以下」が適当である	162	48.2%
「20人以下」が適当である	33	9.8%
「10人以下」が適当である	2	0.6%
無回答	8	2.4%
計	336	100.0%

問2-7 中学校の1学級あたりの生徒数について、どのようにお考えですか。



【考察】問2-7

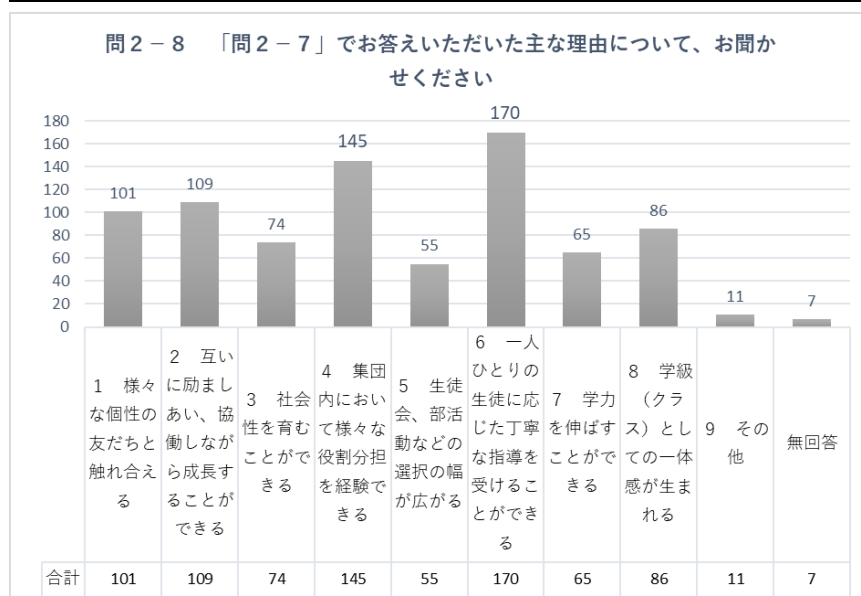
- ①「30人以下が適当」(48%)との回答がもっとも多く、2番目が「35人以下が適当」(30%)、3番目が「20人以下が適当」(10%)となっている。
- ②小学校では3番目多かった「35人以下が適当」の回答が、中学校では2番目多くなっている。

問2-8「問2-7」でお答えいただいた主な理由について、お聞かせください。(最大3つ選択)

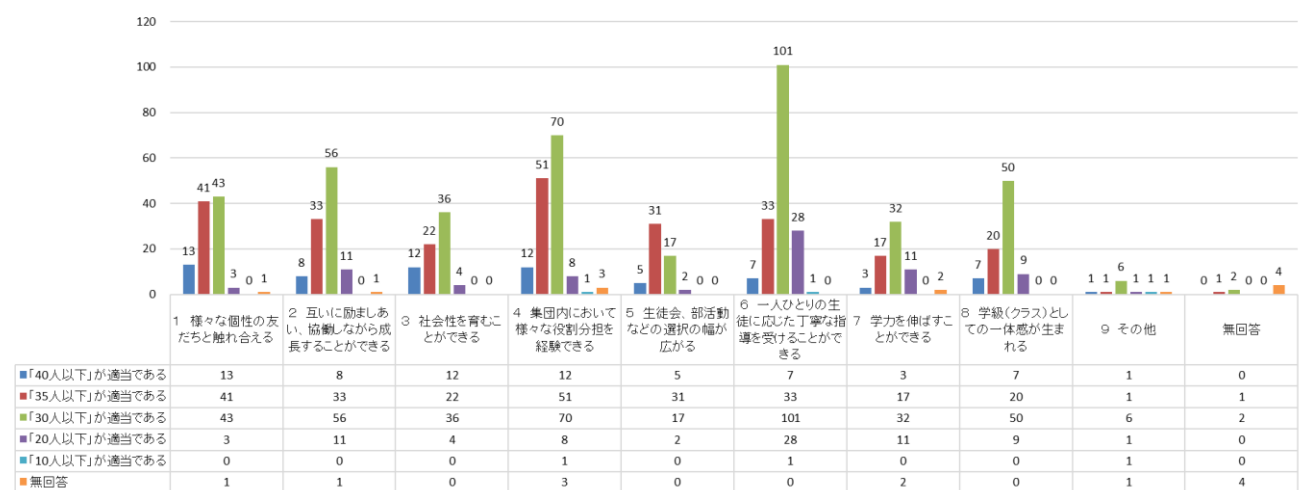
	回答	構成比
1 様々な個性の友だちと触れ合える	101	12.3%
2 互いに励ましあい、協働しながら成長することができる	109	13.2%
3 社会性を育むことができる	74	9.0%
4 集団内において様々な役割分担を経験できる	145	17.6%
5 生徒会、部活動などの選択の幅が広がる	55	6.7%
6 一人ひとりの生徒に応じた丁寧な指導を受けることができる	170	20.7%
7 学力を伸ばすことができる	65	7.9%
8 学級(クラス)としての一体感が生まれる	86	10.4%
9 その他	11	1.3%
無回答	7	0.9%
計	823	100.0%

【9 その他(自由記載)】

1	ある程度の競争心を持つようにする。
2	先生が生徒さんを把握できる限界数ではないか。
3	教員の負担を軽減できる。
4	30人学級は40年くらい前からの理想とされているから。
5	ある程度人数がいた方が、人間関係の中で関われる子が増える。
6	40人は多い。
7	教室の大きさを考えると、適当だと思う。
8	1クラスの人数によっては丁寧な指導ができ、多感な時学力を伸ばし、将来のことも色々話せる。
9	個人を認めてもらう機会が増えると考えから
10	小学校と同様(私は教員をしております。その視点からの意見になりますが、1学級の生徒が増えれば、担任が1人1人の生徒と関わる時間が減るということです。関わる時間が減ることに利点は何1つありません)
11	いじめられづらくなりそう。



問2-7と問2-8のクロス集計

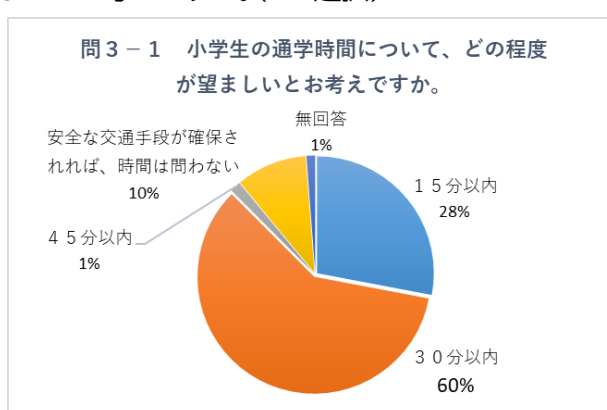


【考察】問2-8

- ①「30人以下が適当」と回答した人の理由では、「6 一人ひとりの生徒に応じた丁寧な指導を受けることができる」(101)がもっとも多く、2番目に「4 集団内において様々な役割分担を経験できる」(70)、3番目に「2 互いに励ましあい、協働しながら成長することができる」(56)となっている。
- ②「45人以下が適当」や「35人以下が適当」、「30人以下が適当」と回答した人の理由では、「1 様々な個性の友だちと触れ合える」との回答も多い。一方で、「20人以下が適当」と「10人以下が適当」と回答した人は、「1 様々な個性の友だちと触れ合える」の回答割合が少ない。

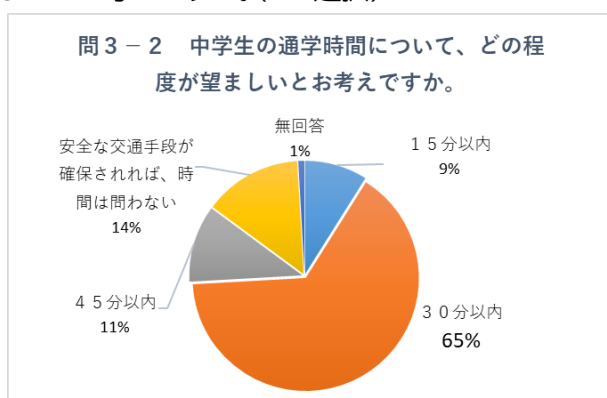
問3-1 小学生の通学時間について、どの程度が望ましいとお考えですか。(1つ選択)

	回答	構成比
15分以内	94	28.0%
30分以内	200	59.5%
45分以内	5	1.5%
安全な交通手段が確保されれば、時間は問わない	33	9.8%
無回答	4	1.2%
計	336	100.0%



問3-2 中学生の通学時間について、どの程度が望ましいとお考えですか。(1つ選択)

	回答	構成比
15分以内	30	8.9%
30分以内	219	65.2%
45分以内	37	11.0%
安全な交通手段が確保されれば、時間は問わない	47	14.0%
無回答	3	0.9%
計	336	100.0%



【考察】問 3-1、3-2

①小学校でも中学校でも「30 分以内」の回答が 6 割を超えもっとも多い。

②2番目は小学校では「15 分以内」(28%)、中学校では「安全な交通手段が確保されれば、時間は問わない」(14%)となっている。

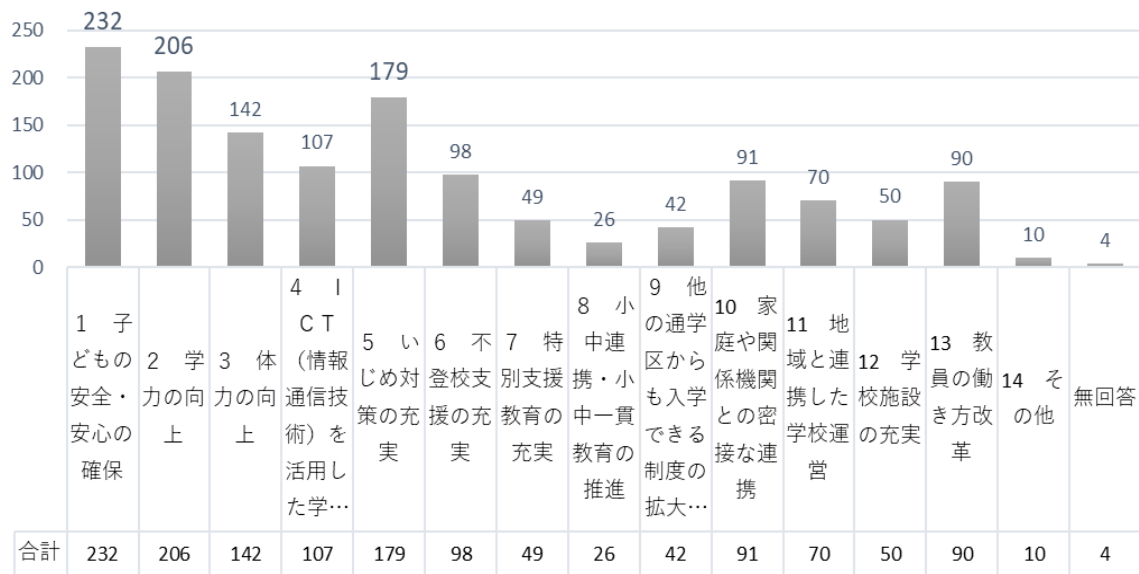
問4－1 学校で取り組む課題として、次のどれが特に優先度が高いとお考えですか。(最大5つ選択)

	回答	構成比
1 子どもの安全・安心の確保	232	16.6%
2 学力の向上	206	14.8%
3 体力の向上	142	10.2%
4 ICT(情報通信技術)を活用した学習の推進	107	7.7%
5 いじめ対策の充実	179	12.8%
6 不登校支援の充実	98	7.0%
7 特別支援教育の充実	49	3.5%
8 小中連携・小中一貫教育の推進	26	1.9%
9 他の通学区からも入学できる制度の拡大(特認校制度)	42	3.0%
10 家庭や関係機関との密接な連携	91	6.5%
11 地域と連携した学校運営	70	5.0%
12 学校施設の充実	50	3.6%
13 教員の働き方改革	90	6.4%
14 その他	10	0.7%
無回答	4	0.3%
計	1396	100.0%

【14 その他(自由記載)】

1	インターネット関連(SNS 等)
2	教員数の増加
3	英語教育
4	教師主導ではなく、子どもたちと共に考える姿勢(学校づくり、校則など)
5	国の歴史や組織、皇統についての教育
6	生きる力を育む。自分で考えて判断して選択して、その結果に責任を持つ力を養うことが必要
7	教員の働き方改革が、何よりも優先すべきことだと思います。
8	学校という居場所が、安心できる環境でない子どもに対する学びの手段、教育機会の確保と充実
9	教員のレベルアップ
10	個の尊重へのサポート

問４－１ 学校で取り組む課題として、次のどれが特に優先度が高いとお考えですか。



【考察】問４-1

①「1 子どもの安全・安心の確保」(232)がもっとも多く、2 番目が「2 学力の向上」(206)、3 番目が「5 いじめ対策の充実」(179)となっている。

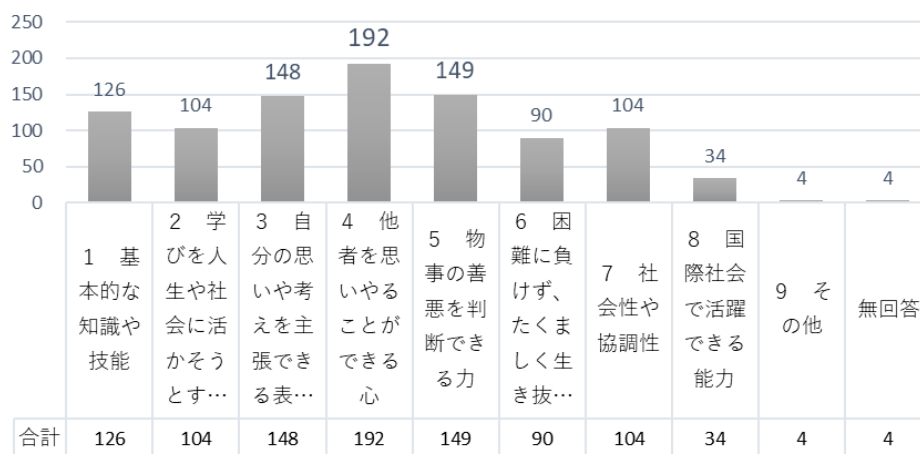
問４－２ 須坂市の子どもたちに育みたい能力として、次のどれが特に重要だとお考えですか。(最大3つ選択)

	回答	構成比
1 基本的な知識や技能	126	13.2%
2 学びを人生や社会に活かそうとする力	104	10.9%
3 自分の思いや考えを主張できる表現力	148	15.5%
4 他者を思いやることができる心	192	20.1%
5 物事の善悪を判断できる力	149	15.6%
6 困難に負けず、たくましく生き抜いていく力	90	9.4%
7 社会性や協調性	104	10.9%
8 国際社会で活躍できる能力	34	3.6%
9 その他	4	0.4%
無回答	4	0.4%
計	955	100.0%

【9 その他(自由記載)】

1	想定外に直面できる力の育成
2	様々な立場から、批判的に物事を考える力
3	人と比較せずに自己を肯定できる力
4	目標を持って行動する能力

問4-2 須坂市の子どもたちに育みたい能力として、次の
どれが特に重要だとお考えですか。



【考察】問4-2

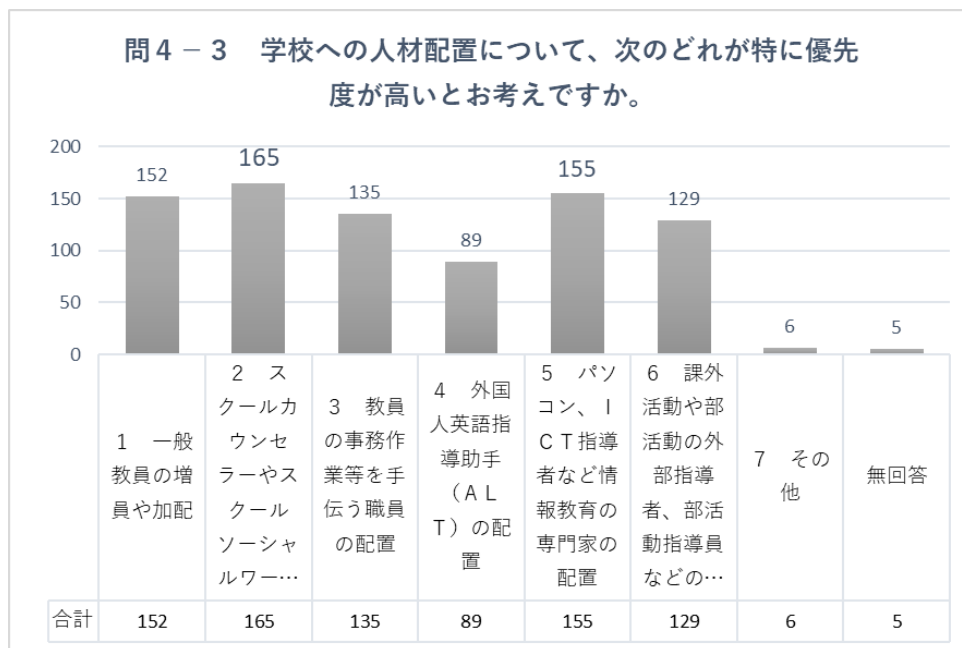
①「4 他者を思いやることができる心」(192)がもっとも多く、2 番目が「5 物事の善悪を判断できる力」(149)、3 番目が「3 自分の思いや考えを主張できる表現力」(148)となっている。

問4-3 学校への人材配置について、次のどれが特に優先度が高いとお考えですか。(最大3つ選択)

	回答	構成比
1 一般教員の増員や加配	152	18.2%
2 スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの配置	165	19.7%
3 教員の事務作業等を手伝う職員の配置	135	16.2%
4 外国人英語指導助手(ALT)の配置	89	10.7%
5 パソコン、ICT指導者など情報教育の専門家の配置	155	18.5%
6 課外活動や部活動の外部指導者、部活動指導員などの配置	129	15.4%
7 その他	6	0.7%
無回答	5	0.6%
計	836	100.0%

【7 その他(自由記載)】

1	時代に合った将来必要となる、専門教育が大切
2	部活動は学校運営として、外部がサポートする運営
3	音楽、理科、ICT、体育の専門指導者
4	特別支援の専門的コーディネーター
5	PTA 業務委託
6	「1」以外、今の時代必要だと思います。

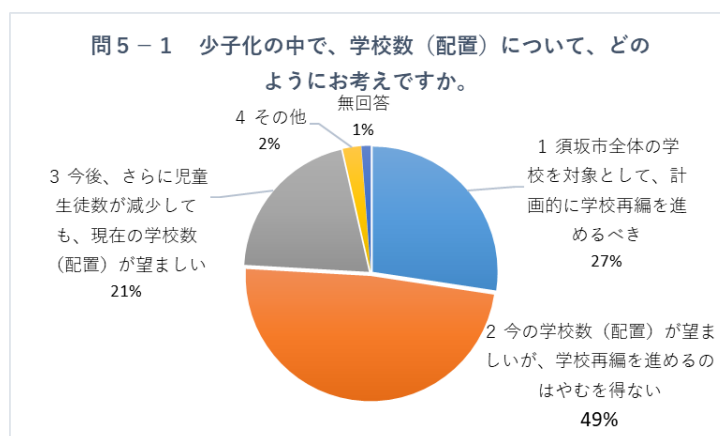


【考察】問4-3

「2 スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの配置」(165)がもっとも多いが、他の回答も同じくらい回答数があり、人材配置については、どれも優先度が高いと感じている人が多い。

問5-1 少子化の中で、学校数(配置)について、どのようにお考えですか。(1つ選択)

	回答	構成比
1 須坂市全体の学校を対象として、計画的に学校再編を進めるべき	92	27.4%
2 今の学校数(配置)が望ましいが、学校再編を進めるのはやむを得ない	163	48.5%
3 今後、さらに児童生徒数が減少しても、現在の学校数(配置)が望ましい	69	20.5%
4 その他	8	2.4%
無回答	4	1.2%
計	336	100.0%



【4 その他(自由記載)】

1	須坂市全体を3～4分割し、小中一貫校を！スクールバスを利用し通学できる学校配置を。
2	通学路離や時間の関係があるので、一概には言えないが、20人学級が理想。
3	③に似ているが、③をやるために教育財源は政府に確保してもらい、学校の維持が望ましい。
4	一学年の人数が数人以下になってしまえば、学校再編もやむを得ないかと思います。

5	児童数はしばらく増加の方向に向かい、なおかつ高収入世帯の児童が増えると思うため、一時的には計画を中断してもいいと思う。
6	児童数のバランスを見て再編 但し、通学における利便性を確保すること。1 学級 25 人以下で 3 学級以上の学年編成を希望。
7	子供の人数が減少する中、学校再編は考え準備していかなければいけないと思いますが、豊丘小・東中と地域的に離れている子供、家庭はどうなのか？通学方法、通学時間も同じに考えなければいけないと思います。やむを得ず通学用に使用の場合は、市営バスを使用してもよいと思います。地域の方とふれ合い、運転手を別に雇わなくても良いので。
8	現状維持にしろ再編にしろ、教育の根幹が一貫していればどちらでも良いと考えます。行政上の都合、地域の誇り等、様々な角度からの考えはあると思いますが、その恩恵を受ける対象が子ども達であってほしいです。

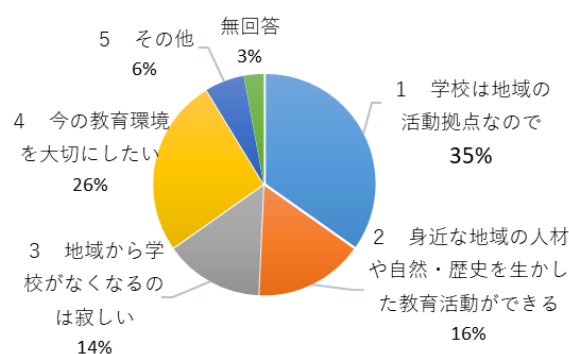
【考察】 問 5-1

- ①「2 今の学校数(配置)が望ましいが、学校再編を進めるのはやむを得ない」(49%)がもっとも多く、2 番目の「1 須坂市全体の学校を対象として、計画的に学校再編を進めるべき」(27%)と合わせると、学校再編に肯定的な回答が 7 割を超える。
- ②一方で、「3 今後、さらに児童生徒数が減少しても、現在の学校数(配置)が望ましい」との回答も 21%ある。

問5-2 「問5-1」で「③」を選択された方にお聞きします。お答えいただいた理由として、次のどれが一番強いとお考えですか。(1つ選択)

	回答	構成比
1 学校は地域の活動拠点なので	24	34.8%
2 身近な地域の人材や自然・歴史を生かした教育活動ができる	11	15.9%
3 地域から学校がなくなるのは寂しい	10	14.5%
4 今の教育環境を大切にしたい	18	26.1%
5 その他	4	5.8%
無回答	2	2.9%
計	69	100.0%

問5-2 「問5-1」で「3」を選択された方にお聞きします。



【5 その他(自由記載)】

1	教育の主体は生徒であり、生徒が教育を受けるに最適な環境が大切。地域とか個人の寂しいなど論外である。
2	学校の数が減り、通学時間が長くなる児童が増えると、安全面においても良くないと思う。より子どもの数が減ると思う。
3	通学路が遠くなってしまいそうなので。

4	通うのが大変になる家庭が出ると思うから。
---	----------------------

【考察】問 5-2	
①	「今後、さらに児童生徒数が減少しても、現在の学校数(配置)が望ましい」と回答した理由は、「学校は地域の活動拠点なので」(35%)とともっとも多く、2 番目が「今の教育環境を大切にしたい」(26%)となっている。
②	その他意見では、学校再編により学校が遠くなり、通学時間が長くなることを心配する意見が複数あった。

問6 その他、学校教育についてご意見等ございましたらご記入ください。(自由記載)

1 学校の適正規模等について	
1	小学校も中学校も通学区がある。選んで行くことができない。小学校はいいが、中学校はそれぞれの中学校の特徴があって選んで行くことができればいいと思う。
2	来年度入学予定だが(須坂小) 私立の小学校などもなく、学年で1 クラスしかい。担任教師も学校(環境)も一切選ぶことができないのが残念。周辺の小学校なども自由に選べるようにして欲しいし、学校ごとに特色を出して競い合う部分があってもよいと思う。共働き家庭なので、学校が終わった後のクラブや校内の、児童預かりなどの仕組みも整えて欲しい。
3	問題が多い中で何を選択するのか、何を目指すのか目標を立ててほしい。 ただ人数が減少したから統合するのはおかしい、また先生(教育委)にも、少々問題児がいるのかな？
4	高校再編は実施されて、軌道に乗っていることを考えれば、小中学校も避けてはと思います。議論を重ねて良い方向へ行く事を願っています。
5	・子供の減少により学校再編はやむを得ないが、通学時間や登下校の安全を考えると、スクールバスの検討をしてほしい。 ・地域から学校がなくなった後、学校の有効活用を考えてほしい。廃校になり、さびれていくのを見るのは悲しい。
6	学べて、遊べて、楽しければ人数が多くても少なくても可。児童数生徒数より、先生の質の問題が大きい。いずれにせよ生徒数が減少したら、学校の再編は必須。地域はどうでもいい、子供たちを優先に考えてほしい。
7	小学校ごとに生徒数のバラツキの差が多く、畑地からの宅地造成で子供の数が急に増える小学校が多い。そのような小学校の1クラスの生徒の数を減らすよう、クラス数を増やすことはできないのか。
8	各学級は、一定数の子どもの数が必要と思う。学級は第一に、人間関係を学ぶ場と考える。そうすると、少人数の学級というのはいかがかと思う。
9	ない ・再編によって、環境が良い方向に変わることはいいと思う。小規模の学校にメリットを感じない ・クラス数がある程度ないと、いじめなどの逃げ道になるクラス替えが、なくなってしまう事が

	こわい。教員の合う合わないもあるので、クラス替えは重要だと思う。 ・今後子供が日滝小学校にあがる際、東組・西組などの古い組み分けに抵抗がある。その後の人生で、田舎出身いじめにつながりかねないと心配している。 ・常盤中学校の裏が山なのも、災害が心配。
10	これから少人数になってしまうかもしれませんが、このコロナ禍の経験を生かして、まえに進んで欲しいです。
11	多様性が重視され、強烈な個性を発揮する子どもたち。その影で目立たない子もいるでしょう。全ての子どもたちと、先生方が過ごしやすい学校になるために、適正規模を考えていただくことはとても大切で、ありがたいことだと思います。
12	現行の規模を維持して行くことを強く希望致します。これ以上併合し、通学時の所要時間が長くなると、安全安心の確保が出来ません現行の範囲を強く希望します。 通学等の所要時間、範囲が長くなると以下の課題の対応が出来ません。 〔課題として〕 1. 通学時の交通安全事故防止の対応 通学路整備が不安、所要時間が長くなり事故の確率が高くなる。 2. 通学時の犯罪防止対応 閑散地域箇所が多く犯罪に遭うことが心配。街灯整備不十分。 3. 野生動物等の危害防止対応 クマ、イノシシ、シカ、その他小動物も里で多く見られるようになった。保護のため対応が難しい。
13	須坂市の財政状況、少子化等を考え校舎建替えに合わせ、小中ともに市内一校が望ましいと思います。
14	・問3-1ー自身の経験から通学時間が長い程、体力が付き健康になれたと思います。孫も同様重いランドセルで心配でしたが。 ・共働きがあたり前になった現代、親の目配り・気配りが稀有になり、その分学校への負担が大きくなったような気がします。
15	中学校の2年生でのクラス替えは望ましくないと思います。十四歳位は、男女共に心身共に変化する時期だからです。クラス替えの恩恵にあずかった子もいると思いますが、その逆もあるからです。それと1クラスに同じ小学校出身の生徒が半分いるなどの偏ったクラス編成をしてほしくないです。偏ったクラス編成で馴染めず傷ついた生徒もおります。これは小学校出身の担任のためのご祝儀人事だと思います。
16	今後も、児童数減少(現在の政策では)の回復は見込めません。 早めの対応が望ましいのですが、地域(市民)との意見交換にも入念な対応をお願いします。
17	今の学校通学区は、昔の市町村合併当時のままの区割りなので、居住地から一番近い学校に通学出来るようにした方が良くとおもう。今までなぜそうしなかったのが疑問である。
18	・使っていない教室が多い校舎を維持するよりも、廃校にして校舎数を減らし、通学バスなどの交通費にまわして生徒を集めるほうが良いかと思います。 ・廃校にせずとも校舎を他に利用する事も良いかと考えます。他市町村でも実施しているようなので参考にとと思います。
19	小さすぎる学校では、様々な人と出会い、社会性を伸ばす機能が十分と言えないと思います。 須坂において小学校がコミュニティで担ってきた役割は理解しますが、子供の未来を育み、限

	られた税、人材を効果的に使うために再編すべきと考えます。
2 教育方針や教育内容等について	
20	パイロット的な意味で、特色のある学校の新設。
21	目まぐるしく変わっていく世の中、多くの情報社会の中、昔とは違う教育内容の中先生方も本当に大変だと思いますが、大地にしっかり根を下ろした、生きる力を持った子供達になれるよう、学校教育宜しくをお願いします。
22	色々な経験をさせて、一人ひとりの特性を生かして個性を伸ばす環境を整えて欲しい。それが生き抜く力を付けることに繋がると思う。
23	学校は大人や地域の意見を尊重する前に、本当に子ども達の将来がどうすれば幸せなものになるかを、考えていかなければいけないのではないのでしょうか。
24	引退したその道の先達(プロ)に子供たちが夢と希望をもてるような、楽しい有意義な特別授業を行い、様々な価値観と生き方があることを学んで欲しい。そして、将来に渡って継続してもらいたい。
25	沢山ありますが、安心・安全がまず第一。体力と学力と忍耐力。
26	少子化により学校再編は仕方ないのかもしれませんが、世の中多種多様な個性を認め合う時代に、一人ひとりの子供に合った…と願っています。学校の数が減っても教員の人数は減らさないで欲しいですし、むしろ増やしてほしいくらいです。子ども達が誰ひとり取り残されないように、せめて須坂市ではそういう教育をしてほしいです。
27	・中学校の教員です。これまで働いてきた中で、子どもたちを画一化しようとする管理主義的な指導をする先生がまだまだ多いと感じます。これからの社会を創り上げていく力を育むために、子どもたちが自分たちで考え、話し合っ合意形成し、様々なことにトライできる、そんな教育を大切にしてほしいです。 ・あと、部活による時間外労働、休日労働(手当ほぼなし)はなくしてほしいです。
28	自分の住んでる地域、あるいは国について調べる機会を増やしていった方が良い。私が子供の頃はあまりなかったもので、地元に残る友達が少ない。
29	学校教育でも男女平等の機会をつくるべきだと思う。
30	私が経験した半世紀前とは社会環境も生活環境も大きく変わっており、正直言って今の子ども達が何をすべきなのか、よく分からないというのが実状です。しかし、確実なのは今のうちに子ども達がこの国の将来を担っていくということである事から、学校教育は羅針盤の1つと言えらと思います。全ての子ども達が羽ばたけるような取組を、よろしくお願いします。
31	小中一貫校や総合学校、6、3 年制ではなく他県でも開設されている 4,3,2 年の全中後期制など、幅広く考える必要があると思う。既存の考えに固定する必要はないと思う。
32	リテラシー教育が成されていない中で、タブレット(ハード)の提供が先行している。どう使うか、何を目的とするか、子供達には伝わっていないかも。ICT、プログラミングの専門家を外部講師に技術を身につけつつ、それをどう人生や社会、仕事 etc. に生かしていくか総合的な学習が望ましいと思う。
33	1. 子供が人格を形成するには、手本となる教諭がいて各自が具体的目標に向かえること。 2. 覚えることも大切だが、一番重要なのは「なぜ?」「体系立てて理解する」「聞いてばかりでなく、しっかり自分が考えて考えて文字で相手に伺い、また考える」学校へ。 3. 大谷選手のように「practice and practice」、漢字他発音、リスニング。

34	特に小学生ですが、車を運転していていつも気になってるので意見します。 児童が道を渡ろうとする際、話や遊びに夢中になり確認もせずに出て来ようとします。直前になり車がいることがわかり、「はっ！！」となって渡り、停まった車の方を向いて礼をして、また歩き出します。このパターンが多々あります。 『道を渡る、安全確認する』より、停まってくれた車に一礼する、という方に注意（意識）がいている様に感じます、歩行者信号が点滅して赤になり、車両信号が青になっても渡っている児童。歩行者分離の信号にしても意味がありません。 停まった車に一礼しても命は守れません。ちゃんと左右確認して渡るよう、指導してください。運転手が気をつけて運転して事故になっても、歩行者は罪にならない事が大半です。しっかりと交通安全指導して下さい。
35	タブレットでの学習内容を、精査していくことが必要かと思います。子どもは目新しさから興味をもつものの、最終的にはノートでの学習と余り変わらなくなっていくのかなと思います。本当にタブレットを使って学習させるべきは何なのか、考えていく事が大切だと思います。
36	学校教育—教育基本法の本質を再確認。念頭理念
37	小学生から ICT を活用した学習は必要なのか。もっと課外活動を増やし、自然にふれ楽しむことが人として、心身を健やかに育てるのではないかな…。
38	須坂の未来を創る、大切な人材としての育成を目指して欲しいです。どの子供も素直で素敵な子供達ばかりですので、どんどん可能性を伸ばしてあげてほしいです。
39	・須坂市には良いところが沢山あると思います。その地元の良いところを、将来一つでも胸を張って言えるよう教えてあげて欲しいです。(教科書以外の学習) 色々な体験を!! ・担任の先生が休んで、途中で交代した…と時々聞くことがあります。子供にとっては大きな”ストレス”になると思うので、教員の育成をしてほしい。サポートも含む。
40	・ひとりで生き抜くだけの知識と、自分で考えることのできる力をつける教育。 ・児童生徒数は少人数が望ましい、先生の目も行き届き個々の学力も向上すると考えられる。先生方も教科だけに専念できる環境を、整えることが必要。そのためには、教員数を増やすことが大事である。 ・地域活性化の中心的な場とするためにも、地域に小学校があった方が良い。
41	・正しい・美しい日本語教育をしてほしい。 ・兄弟・友達を大切に作る心を育成してほしい。 ・日本の歴史を正しく教えて欲しい。
42	時代の流れで ICT を活用した学習もいいが、様々な弊害(ゲーム依存、日常生活への支障、視力の低下)をしっかりと解決する対策、制限を一件に決めることも必要ではないかと考えます。
43	一人ひとりの思いに寄り添って欲しい。不登校児への配慮。学力も大切だが、非認知能力や生きる力、生徒児童の主体性を大事にした学校運営をしてほしい。
3 地域と学校の連携	
44	地域等のふれあい授業を時間帯に組み、有識者等の意見を聞ける時間をもてるようにしていけばと思います。
45	小学生の場合、地域の方々がそれとなく見守っていると感じます。登校班もあり、高学年の子が中心になって 1、2 年生を、見守りながら登校する姿を見て微笑ましく思います。今の子の

	親がそうであったように、ずっと引き継いで行ってほしいです。
46	現在近所に小中学生がいても、名前も顔も学年すらわかりません。地域の人との交流が少ないのは、コロナの影響もあり仕方ないですが、どんな活動をしているか学校の様子等、地域にもっとPRしてもよいような気がします。芸術(音楽や美術)・体育系等、何でも子供達に体験してもらい、未来の須坂を担う人物に育成していただきたいと願っております。
47	平成元年日滝小改築移転 20 周年に当たり、村内を廻ったが何事も賛成反対はある。トップがどのような言葉で対応できるか、おかげで良き友が増えた。
48	須坂市の小学生は、横断歩道など渡る時渡った後できちんと頭を下げて、挨拶が出来ておりとても微笑ましいです。この良き習慣は、ずっと続いてくれれば良いと思います。
49	・他県から移住し、須坂市は随分違うなと感じることが多々あります。高校生～乳児までの子供を育てていますが、とても育てにくい環境と感じます。通学路への不安もあります。学校の先生方はとても温かく、親身になって下さるのでいつも感謝していますが、学校の環境や PTA のあり方、地域の活動等を見直して子供を育てたい町、と思えるようになれば自然に子育て世帯が増えていくような気がします。夏休み等は一般的な日に合わせて頂けたらいいと思います。 ・もっと時代に合った環境になればいいと思います。学校の指定品、運動着等も高いと思います。中学のカバンもある程度自由で、長く使えるものもいい。都心よりもそういった細かい所にお金がかかります。
50	通学途中「おはよう」「おかえり」と声を掛けると元気に答えてくれる子供さんに、元気をもらいます。又、横断歩道で車を止めると手をあげて渡り、振り向いて頭を下げる姿は微笑ましく、止まって良かったと思わず嬉しくなります。このような教育は絶やさず、続けて欲しいと願っています。
51	・コロナによって、それまで築いてきた地域との繋がりが切れてしまった。運動会や音楽会、ボランティアさんの信州コミュニティスクールなど、交流が戻ってほしい。 ・学校の問題や課題、全く見えなくなっている。地域の育成会事案も全く途切れているらしい。地域の中で家族でない知っている大人、教えがあることはいざという時必要だと思う。 ・子供の姿は、地域のお年寄り大人達には元気を与えてくれる。
52	・私にとっては古き時代。小学校での生活は級友と遊ぶと言うより地域に帰って近所にいる同級生をはじめとして先輩後輩と地域の行事に参加した思い出が沢山あります。中学生になって部活動で学年を越えた中でいい経験をしたと今でも思っています。また、クラスメイトとは今でも付き合っている「友人」も何人もいます。学校生活で培ったことは、地域で育ったと思う。先輩が後輩の面倒を見てくれたそんな人間形成が人生にも生きていくような気がする。子を持つ親になって PTA 活動に積極的に参加した経験を懐かしく感じている。 ・ただ一方では少子化で我が町では、小学生全体で20名余りと地域で事業を行う事すら出来なくなってきたのが非常に残念に思う。更に少子化が進むことによりかなり懸念を感じている。今孫と同居しているが人間形成に大切な一人では生きていけない。支え、支え合うことの泥臭さ、泣いたり、笑ったり人として思いやりを持てるそんな学校生活を育てて貰いたい。いじめも陰湿化し目にしたく耳にしたくない日々の出来事。ゆとり教育って何ですか。もう一度育むことに市教委そして学校、家庭、地域連携して取り組んで欲しいものです。 ・先生は学問を教えることに重きを置くことは仕方ないと思いますが、歳を重ねて当時の先生方に思いを馳せることで懐かしく感じている一方で今の先生方には先生自身ゆとり教育とは

	何ぞやと考えていただければいいなあとも思います。先生方期待してます。子を預かるのではなく、一人の子を人間として見つめ合うことの大切さを大事に捉え授業をしていって下さい。
53	・我々の時代は学校生活ではクラスメイトとの交流そして友情を育んできました。現在でも多くのクラスメイトと交流しています。子どもの頃住まいする地域で行われる行事に参加する事で学年の垣根を越えたコミュニケーションが多く出来た事で今に至っても先輩後輩の繋がりが思い出しとして記憶しています。それは PTA 活動から派生するのではないかと子どもの頃を振り返ってみて感じる。 ・学校生活は成長過程では大きな役割を担うことは誰しも分かっていると思うが、先生方に期待するよりいかに地域で子どもを育てるかこそが一番大切ではないかと思う。学校と地域が一体となって須坂市に住み、学び育ったと誇りを持てる大人になって欲しいものです。 ・教職員の皆さん、須坂市の学校で泥臭く汗まみれになって教鞭をとられ、一時ではありますが皆さんにとっても子どもたちとの交流を通じて良き思い出のアルバムのページ数を重ねていって下さい。全ての教職員に感謝し期待して結びとします。
4 家庭と学校の連携	
54	・PTA の必要性がないような気がする。PTA が必要ならもっと先生も話し合いに関わって欲しい。 ・プールに水を入れるならかかる費用は一緒なんだから、もっとプールを活用してほしい。
55	色々ありますが、学校と家庭との連携が一番大切だと思っています。
56	1年ずつ時代が変わる世の中、昔の人と過ごし方が違ってくるけれど、先生と生徒の仲はいつも一人へその子の力を引き伸ばして、親もそれに合わせて成長していけるのが理想であります。困ったら、先生 友達 兄弟で仲良く、親も周りに教わりながら、一人の自立を伸ばせたら幸いです。世界は教育方針が新しく変化するけれど、家庭の中は大きく変わらない。その中で私は、今できる事だけ教えていくのが現状だと思います。
57	・共働きの増えているなか、PTA 活動や地域の活動の縮小を求めます。PTA コーラスはなくてよい。 ・子どもたちが、安心して通える学校づくりをしていただきたいです。
5 教員の負担軽減や人材配置について	
58	常に、毎日スクールカウンセラーの先生がいて欲しいです。クラスに副担任がいて、担任が休んだ場合代わりに、担任をやってほしいです。
59	学習以外の事で、先生に負担がかかり過ぎている様に感じます。
60	一人の先生が全ての教科を教えていくのは、大変な時代になってきたと思います。専門分野(体育、理科、音楽、情報)は民間の力を借りていくことも大事かと思っています。先生の負担も考えると、20人位のクラスがいいと感じています。子ども達も20人で問題ないと思います。昔とは違いこれからは、一人ずつに合った個性を活かす教育が、求められていくと考えます。
61	教員の増員を図り、人間らしい働き方をさせることが、子ども達の健やかな成長には不可欠である。
62	教員の生活にゆとりを持たせることで子供の指導に繋がる。
63	近頃先生方の忙しさが伺えますが、教員の増加、事務関係の省略等、子供達とのかかわりの時間、余裕ある生活の確保をお願いします。

64	教員を増員し、教員一人一人の負担軽減を望みます。
65	先生が心も身体もゆとりがあって、授業ができたと思います。忙しすぎるのではないのでしょうか。コロナになってからは特に。
66	1. 学校の先生は、授業・部活・生徒指導などやる事がとても多いと思うので、分担する仕組みを作って負担軽減を図って欲しい。 2. 小さな学校は活気がなく、また部活などの選択肢も少なく、いろいろな友人もなくデメリットが多い。通学手段を整えることで、学校数は少なくしても生徒の人数が多い学校にして欲しい。
67	・学校への人材配置については、一般教員の増員、加配以外は今の時代必要だと思います。小学校・中学校の連携プレーが出来ていると、生活面・学習面でつまずきが少なくなるのではと思います。全て学校ではなく家庭が基本ベースなので、学校、家庭の連携は必要だと思います。 ・わが子が中学校の時、学校でアンケートを取っていましたが(生徒に)アンケートに「学習面とかの事を書いても、先生たちは変わらず、同じ事をやっている、書いても書かなくても同じ」と言っていた事を思い出しました。「でも書かないと伝わらないよ」とは言いましたが、今はそんな事ありませんよね。 ・色々な方にアンケートを取る事は良い事だと思います。資料(今の須坂の小中学校の現状)があるともっと良いと思います。
68	・新型コロナウイルスの影響もあり、子どもたちの体験や人間関係が希薄になっていると感じます。 ・子どもたち自身が様々な生活経験や体験活動を通して、生の人間関係を学ぶ機会を得られるのが学校だと思いますので、豊かな人間関係を体感するためにも、学校職員の適正な配置をお願いしたいです。 ・須坂市の学校規模として、単級は解消できるといいと思います。
69	・3年前に長野市より、転入してきました。須坂市の子ども達は、のびのびとしており、豊かな家庭環境のもと生活していることを感じています。 学校生活も落ち着いており、とても素晴らしいです。 ・ただ、やはり先生方も忙しく、イライラしている事もあるようです。 子ども達は敏感ですので、先生方の機嫌をよく見ています。もっと、先生方にとって働きやすい環境を整えることが、子ども達にもよい影響を与えることが出来ると思います。 ・教員の加配などは、すぐには難しいかもしれませんが、スクールサポートスタッフの導入など、出来ることから始めていただけたらと思います。
70	・一教員としての意見です。現代の学校教育は、子ども達にとって有意義なものになっているのでしょうか。少子化に伴う学校再編等、大いに結構ですが、教育を司る教職員の実態は適正に把握しているのでしょうか。教職員の疲弊は、子ども達への教育に直結するはずですよ。 ・万全の体調なら見過ごすはずのない子ども達の変化。真摯に向き合う時間をとって、その子の悩みに耳を傾けることができるかもしれない。全体指導では苦しむ子どもに合った工夫した授業が準備できるかもしれない。こういったことが今の教育現場では困難になっています。 ・その最たる原因は、確実視されている少子化の中で教職員を増やせないことや、その中でも業務は多岐にわたること。そして、そのイメージを抱いた若い世代が教職を志さなくなっていること。世代交代が円滑に行われることなく、教職員の善意によって成り立っている現代の教

	育の皺寄せは、最終的にその教育を受けている子ども達に及びます。そのままで良いのでしょうか。もちろん、一市町村規模で言ったところでとも思いますが、あえて述べさせていただきます。 ・教壇に立つ教職員が子ども達に希望を語れるような環境を整えていただきたいです。ここ須坂市から教職員の働き方改革が推進され、いずれは長野県全域に波及していく。そして、多くの新たな若い人材が大志を抱きながら教職の道を長野県で踏み出してくれば、必然的に教育の質は向上していくのではないのでしょうか。 ご依頼された趣旨とは異なる意見となり大変恐縮ですが、受け止めていただければ幸いです。
71	昨今、家庭事情もさまざまになっている事、だからといって先生たちにも過度の負担がかかるのは大変なので、児童一人ひとりが大切にでき、かつ先生たちも落ち着いて学校の事、そしてご自身の家庭も十分顧みることができるのが長期的に見てよいのではないかと思います。
6 学校施設等について	
72	・桜の木などあまり切らないでほしい。切る場合は必ず植林してほしい。子供たちには自然環境が大事なことと思うから。 ・各教室にエアコンが導入されて良かった。学校教育にもっと予算を使って、将来への良い人材確保のため投資をしていただきたい。 ・学校教育法施行規則を現代に合ったものに改正する必要もあると思います。小規模校というものが、標準規模校となるように改正すべきと思います。誰の何のための法律かと言うことです。 ・問 5-1での意見として、須坂市の人口が増加する子育て支援の充実を！
73	登園、登校、下校時等に事故によって命を奪われてしまう残念な事が、日々起きていると思います。体育の授業休み時間等子供たちが安全に過ごせる環境作りに(通学路、遊具、用具など)お金をかけて頂きたいと思います。
74	放課後、子どもたちが自由に外で遊べるスペースがなく、家でテレビや YouTube などを見るばかりになってしまいます。せめて子どもの通っている学校の校庭くらいは開放してほしいです。
7 その他	
75	教育ご苦労様です。子供達の安心・安全な学校生活ができますよう願っております。 教師の皆様のご苦労がわかります。
76	東中の自転車通学、バス通学を認めた方がいいと思います。
77	日頃からありがとうございます。
78	問題が起きても、嘘やごまかしで隠さないでほしい。特にいじめなど、学校や教育委員会は正直であるべき。隠し通せませんから。
79	・義務教育であれば、学校生活で必要な物(運動着、雑巾、家庭科の材料費など)公費から出してほしい。 ・18 歳以上を成人とするならば、18 歳以下は医療費を無料にして欲しい。 ・狭い道であっても、通学路などはきちんと雪かきを行って欲しい。
80	教員に赴任する前、人間性・モラル・熱意の数値化。
81	教員の皆様、生徒さん・ご家族そして、地域の者たちが全てで盛り上げて、協力できたら良い

	ですね。
82	少子化がなぜ進むのか、分析して対策すること。人が減り、未婚が増えれば子供は減る。市の人口を増やす為何をするか。住みやすい、移住を希望される市政を考えて欲しい。
83	経済的、家庭環境が悪い生徒が教育現場を混乱させている事があります。家庭環境は大切な教育のベースです。教育の観点より生徒の家庭環境の支援が必要です。
84	部活動について。各学校に英語に関する部活を設置してほしい。担当はALTにしてほしい。長野県の学生の英語力では社会で通用しません。
85	800 人といわず、もっと自由に幅広く意見を求めることはされるのでしょうか。800 人の意味と効果？がよくわかりません。
86	部活動は廃止にしても良いと思う。須坂市のみならず、北信地域連携をしてより専門的に活動したらどうか。
87	みんなのコミュニケーションを大切にしてほしいと思います。
88	学校が休みの時、スーパーマーケットの中で走ったりして遊んでいるが、親は注意をしない。買い物の迷惑になるのでやめてほしい。注意すると、「あのおばさんに怒られた」と親に言いつける。
89	経済格差が学力格差に繋がっている。経済的な収入を得る場所を、沢山つくってほしい。
90	孫も毎日通学させていただきますが、先日体調を崩して登校できない時など担任の先生、保健の先生方に大変お世話になりました。その後、安心して通学できる事に感謝申し上げます。
91	生徒数、学校数等も大事だと思いますが、教育の最先端である現場の教師が、自由に声を出せる現場であってほしいと思います。立場にしばられず、互いに協力して信頼しあえる人間関係の先生達であってほしいと思います。
92	先生方には大変だと思いますが、頑張ってください。
93	昔と違い子供の無邪気なところが無くなったが、これも親子との会話が増し、親の期待に応えるべき社会性に順応している子供達が見える。情報の中でもテレビから得て、同級生との会話も弾み、複雑な世の中の仕組みに生き抜くすべを心得ている様に感じる。
94	いかにも役人的発想ですね。他に仕事が無いのですか？封筒に入らないし。
95	娘が結婚して市外へ出ましたが、昔自分の住んでいた旭ヶ丘が大好きです。いずれここへ家を建て、子供も自分と同じ学校へ通学させたいと考えています。 少子化が進んで学校の存続も大変だと思いますが、よろしくお願いします。
96	・ 貧困家庭でも意欲がある子には、高等教育を無償で受けられる制度をつくって欲しい。(無料の塾等も) ・ 権利ばかり主張し義務を果たさない、自由をはき違えている人が増えた。義務も伴うという事を教えて欲しい。 ・ テストの点ばかり重視しないで、その子の長所を伸ばす教育。 ・ 70代には世の中が変わり過ぎてついでいけません。生活は豊かになったけど皆、必死に生活していた頃の方が活気があり、愛がありました。1クラス50人でも何の問題もなかった。
97	悪質ないじめ等の重大問題が発生した場合は、オープンに議論・対処してほしい。
98	・ 不登校になってしまった原因が教師である場合の対応が悪く、卒業まで不信感を持ったままだったので、学校の中だけで解決するのはやめた方が良い。 ・ 通知票について。不登校の場合もクラスや学年で行った事が記入され、やっていない事を記入され不愉快だったので、無理に書く必要は無い。

	・相変わらず義務教育の意味を間違えている保護者が居るのもっと認知されるように入学時に知らせた方が良い。 ・PTA に関しても加入するか否かアンケートを取るべきだ。
99	・コロナウイルス感染拡大防止のための学級閉鎖や休校について、最新の対策方で対応していただきたいです。 ・行動制限され、学校に行けないことは子供の心理態度に悪影響が多いです。課外活動への参加、図書館、学習スペースの利用も出来無くなります。親の勤務にも影響が出てきます。受験生のハンディキャップになってしまい困ってます。 ・ワクチン接種済みなど個々に違いがあるのですから、一律に感染者発生→閉鎖のやり方はどうかと感じます。(無感染者も感染者もお互い気まずくなるような環境にしていると思います。閉鎖がなければ、感染してしまっても後ろめたくなく自己責任で終わるのに…) ・そして、登校停止の連絡も曖昧な表現ではなく、何割感染者が出ているとか学校内感染かどうかなどの情報があれば、モヤモヤしないで自宅待機に臨めます。 検査キットの利用などして、リスクを低減する方法もあると思います。学校へ行く機会を奪わないであげたいです。 色々大変かと思いますが登校停止については慎重に判断をお願いします。
100	・子供の人数が減っているなかで、これからの、学校教育は難しい事だと思います。 ・コロナウイルスが発症して、その事に振り回され、学習、運動はほとんど進まないように思います。しかし、きっと、乗り越えられると期待します。 子供達が安心して学習、運動が出来るようになってほしいです。